

製品名: α -ラクトアルブミンマウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM84966**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 16 kDa; Observed MW: 16 kDa

抗原情報

遺伝子名	alpha Lactalbumin
別名	Lactose synthase B protein; Alpha-lactalbumin; Lactalbumin alpha; MGC138521
遺伝子 ID	3906.0
SwissProt ID	P00709
免疫原	α -ラクトアルブミンの合成ペプチド

背景

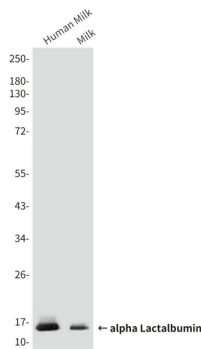
乳腺におけるラクトース合成酵素の調節サブユニットは、ガラクトシルトランスフェラーゼの基質特異性を変化させ、グルコースを

この酵素の良好な受容体基質とする。これにより、乳腺ラクトース合成酵素は乳の主要炭水化物成分であるラクトースを合成することができる。他の組織では、ガラクトシルトランスフェラーゼは糖タンパク質中のオリゴ糖鎖の N-アセチルグルコサミンにガラクトースを転移する。

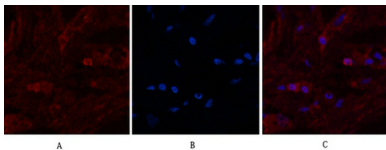
研究分野

-

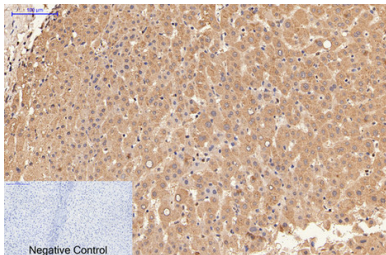
画像データ



α -ラクトアルブミン抗体を用いたヒト乳汁中の α -ラクトアルブミンのウェスタンブロット分析



アルファ ラクトアルブミン抗体 (赤) と DAPI (青) を使用した、ヒト乳房組織中のアルファ ラクトアルブミンの免疫蛍光分析。



アルファラクトアルブミン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。